

広報

くどやま

2021

11月号

NO. 553



くどやま芸術祭 2021

ギタリスト成川正憲さんソロコンサートが行われました！

9月23日、くどやま森の童話館において、ギタリスト成川正憲ソロコンサート～森のしらべ～が行われました。このコンサートは、くどやま芸術祭2021とのタイアップイベントとして開催されました。

童話館には、50名余りの方が集まり、素晴らしいギターの演奏や音の変化、楽曲や活動にまつわるエピソードトークなどを楽しみ、音から浮かぶ情景を連想しながら聴入っていました。



中こさわ故郷おこしの会で、会員の方に敬老のお祝い！

9月16日、中こさわ故郷おこしの会が、地区内の75歳以上の会員の方を対象にメッセージを添えた花束の贈呈と記念撮影を行いました。

会の活動の当初は、若者むけのハイキングやバス旅行、小学校の運動会への参加などを中心に行っていましたが、会の高齢者の方にも何か歓迎することはないかと考え、平成7年9月から、この敬老行事が始まりました。

今回の対象者は18名で、第一回目の11名の方からこれまでに545個の花束を贈呈してきました。



【中こさわ故郷おこしの会】

「中古沢地区を人情豊かで、活気あふれる住み良い地区にするため、奉仕の精神を忘れず、区民が心にゆとりをもち生きがいを感じる故郷づくりに寄与する」という趣旨に賛同された区民で設立、構成され、四季を通じて様々な活動をされています。

相互連携による地域社会の発展と住民サービスの向上のために ～九度山町と明治安田生命保険相互会社の包括連携協定～

9月22日、役場において包括連携協定の締結式が行われました。

この協定は、明治安田生命保険相互会社と当町において、地域の安全・安心や健康づくり、産業・観光振興、交流人口の拡大・環境保全、地域の活性化等に関する取組を推進するに当たり、相互に連携・協力し、町民の健康増進や町民サービスの一層の向上を図ることを目的としています。

また、同社からは『2021私の地元応援募金』と題した寄附金をいただき、同日、和歌山支社長の松尾洋氏から岡本町長に目録が贈呈されました。

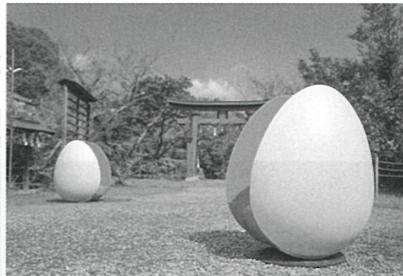


▲松尾支社長

くどやま芸術祭 —KUDOYAMA ART FESTIVAL 2021—

9月19日～10月17日にかけて、くどやま芸術祭2021が開催されました。

期間中は、真田のみち商店街を中心とした「まちなかエリア」、慈尊院・丹生官省符神社を中心とした「世界遺産エリア」を舞台に、招待作家22名、公募作家20名、町内作家3名の作品が、空き家・空き店舗などを活用して展示され、それぞれの世界を表現されました。



また、公募作家の中から下記のとおり6名の方が受賞されました。

くどやま芸術祭2021入賞作品

平山美知子賞	岡本ヨシヒロ
九度山町長賞	納義純
芸術祭ディレクター賞	斎藤恵子
くどやま芸術祭賞	ZHANG YUE
肥沼守賞	肥沼守
真田賞	岸田めぐみ

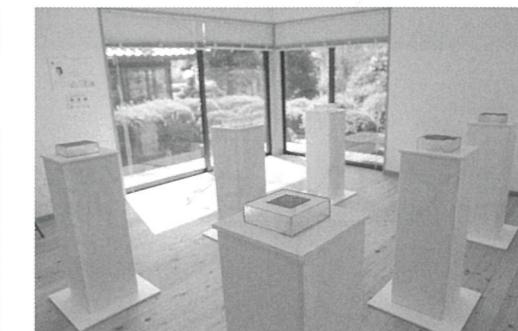


▲平山美知子賞 岡本ヨシヒロ

▲九度山町長賞 納 義純

この1ヶ月間、本当に多くの方にくどやま芸術祭にお越しいただき、素晴らしい作品の数々をご覧いただく機会となりました。そして九度山町の歴史や文化にも触れていただけたことだと思います。

芸術祭を通じて“歴史・文化と芸術が融合する町=九度山町”を広く周知することができました。
みなさまのご協力ありがとうございました。



コミュニティ助成事業を活用しバリアフリー対応車両を整備しました

宝くじの助成金で、バリアフリー対応の乗用車「トヨタ・ルーミー」2台とバリアフリー対応の軽自動車「ダイハツ・タント」3台を整備しました。

これらの車両は、九度山町社会福祉協議会に貸与し、外出困難者やデイサービス利用者の安全・安心な送迎等に活用されます。



コミュニティ助成事業とは、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とし、コミュニティ活動に必要な備品や施設整備の助成など、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するために行っている助成事業です。

■問い合わせ 福祉課 (☎54-2019) 社会福祉協議会 (☎54-9294)

令和3年度精神障害者家族教室のご案内

こころの病気のある方と生活しておられる家族の方々への教室を開催します。

近所の人にも話せないような悩みを、家族だけで抱えていませんか？

似たような体験をしている人は、他にもいるかもしれません。出口がなくても、気持ちが軽くなるかもしれません。障がいのこと、みんなで考えてみませんか？みなさん、是非ご参加ください！！

■日 時：令和3年12月6日（月）午後1時半～午後3時半

■場 所：橋本保健所2階会議室（橋本市高野口町名古曾927）

■内 容：「親亡き後の備え～みなさんどうしてますか？～」

■進 行：橋本保健所職員

■定員先着：15名（申込制）

■申込締切：12月3日（金）まで

参加を希望される方は直接お電話をいただき、ハガキ・ファクシミリに「氏名／連絡先／特別な配慮（手話通訳や要約筆記など）が必要かどうか」をお知らせ下さい。

■問い合わせ：橋本保健所保健課 担当：木村・辻（☎42-5440 / FAX42-0886）

「少年メッセージ2021伊都地方発表大会・和歌山県大会」

6月17日、「少年メッセージ2021伊都地方発表大会」が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため原稿審査のみにより行われ、橋本伊都地方のすべての中学校内から選ばれた23名の作文が審査を受けました。作文は、日頃感じていることや、自分の生き方、社会との関わりについて考えていることなど、それぞれの思いをつづったメッセージでした。

九度山中学校からは、見平愛心さん・尾上ひなのさんの2名が選考審査で優秀賞に選ばされました。

この2名は、7月31日に貴志川生涯学習センターで開催された和歌山県大会へ伊都代表出場として出場し、（伊都代表2枚）下記のとおり優秀な成績をおさめました。

○結果（敬称略）

銀賞 見平 愛心 「コロナ差別」に対する私の想い
入賞 尾上ひなの 少しの勇気



▲左から尾上さん、見平さん

九度山ジュニアソフトテニスクラブが優秀な成績

8月20日・23日、橋本市運動公園テニスコートで第32回くに杯ジュニアソフトテニス選手権大会が開催され、優秀な成績をおさめました。

○結果（敬称略）

男子Aクラス

3位：中邑 夢弥（6年）・林 寿李稀（6年）

男子Bクラス

3位：峠 亮丞（6年）・藤井 律希（6年）

女子Bクラス

1位：福井 穂（5年）・山田 ゆり（5年）

2位：北林 凜香（5年）・辻本 晃子（6年）

3位：松浦 杏梨（5年）・長畠 樹里（6年）

3位：米阪 晴（4年）・池之内 李央（4年）



（写真）上段左から池之内さん、米阪さん、松浦さん、長畠さん、林さん、中邑さん
下段左から辻本さん、北林さん、福井さん、山田さん、峠さん、藤井さん

少年サッカーが伊都予選優勝！！

8月28日、9月23日、第45回全日本少年サッカー大会記念イベント4年生サッカー大会伊都予選が開催されました。松本金十郎（九小）さんの所属するH.L.Pデボルターレ和歌山が優秀な成績をおさめました。

チームは、10月31日南山スポーツ公園陸上競技場で行われる和歌山県大会の出場権を獲得しています。

○結果

優勝 H.L.Pデボルターレ和歌山



広報くどやま 令和3年11月号(4)

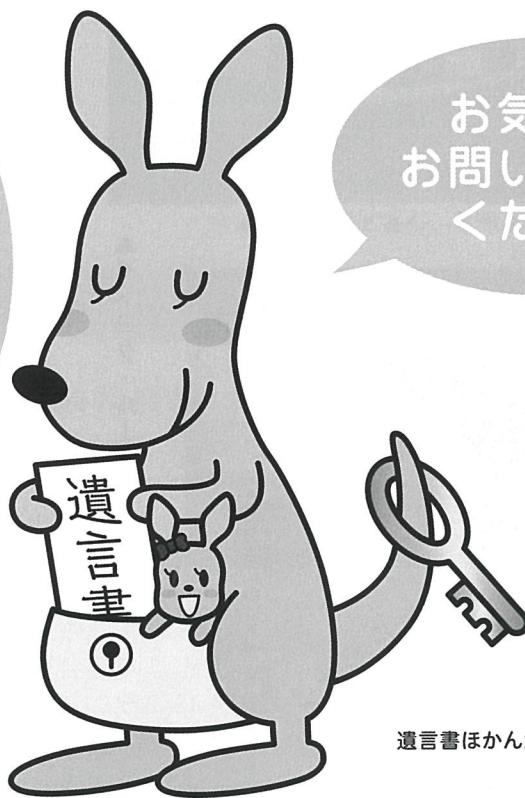
預けて安心! 白筆証書遺言書保管制度

保存版

和歌山地方
法務局

遺言書の保管の申請には
手数料 3,900円が
かかります。

あなたの
大切な遺言書を
守ります



遺言書ほかんガルー

お問合せ先

和歌山地方法務局 本局	073 - 422 - 5131 (代表)
和歌山地方法務局 橋本支局	0736 - 32 - 0206
和歌山地方法務局 田辺支局	0739 - 22 - 0698
和歌山地方法務局 御坊支局	0738 - 22 - 0335
和歌山地方法務局 新宮支局	0735 - 22 - 2757



手続には予約が必要です

詳しくは



和歌山地方法務局 遺言

検索

